九州大学学術情報リポジトリ
Kyushu University Institutional Repository

[009]九州帝國大學農學部付屬演習林付近の地質

木下, 龜城
九州帝国大学工学部

瀧本, 清
九州帝国大学工学部

木下, 亀城
九州帝国大学工学部

瀧本, 清
九州帝国大学工学部

https://doi.org/10.15017/14212

出版情報：九州帝国大学農学部演習林報告. 9, pp.1-71, 1936-07-15. 九州大学農学部附属演習林
バージョン：
権利関係：

教授によつて分析せるにその結果別表の如し。

即ち分析せるもの二十一個のうち十七個は燃料比一・〇以上一・八以下にして低度瀝青炭に屬し、四個は燃料比一・〇以下にして、而かも概して光澤なき黒色を呈し黒褐炭に類す。

第六章　結　論

1. 三郡山塊は一の高原なり。
2. 本高原は一の準平原の上昇したるものにして其の後の地塊運動と浸蝕作用により再び壯年期の地貌を呈するに至れり。
3. 本高原の西側には段階地によつて縁られたる低夷なる丘陵地發達す。
4. 三郡山塊は古き地質を有し、角閃岩類・古期水成岩類及び火成岩類の三者よりなり、其の西側の丘陵地は第三紀以後の若き岩石よりなる。
5. 本地域に於ける地史の大要次の如し。

A. 古期變成岩の成生時代

a. 鹽基性凝灰岩の堆積＝新建系の角閃岩により代表せらる。

b. 火山性噴出物の堆積（主として熔岩流及び火山灰）＝鳴淵系の角閃岩をもつて代表せらる。

c. 海成層の沈澱＝鳴淵系上部の珪岩・石灰岩等に代表せらる。

B. 第一次地質變動時代

d. 陣ケ田尾斷層等の成生

e. 橄欖岩類の迸入

f. 火成角閃岩類の迸入

g. 花崗岩類の迸入

C. 平穩侵蝕削磨時代

h. 準平原の成生

D. 第二次地質變動時代

高　田　礦　業　所　（福岡縣糟屋郡勢門村）

	厚（糎）	特性	工業分析（100,00）水分	灰分	揮發分	固定炭素	灰ノ色	粘結狀態	發熱量	乾燥石炭 灰分	揮發分	固定炭素	發熱量	無灰石炭 水分	揮發分	固定炭素	發熱量	純炭 揮發分	固定炭素	發熱量	燃料比
			%	%	%	%			カロリー	%	%	%	カロリー	%	%	%	カロリー	%	%	カロリー	
高田第二坑第二電捲卸一號右五片（二組炭層）（地表下一三五米）	15																				
	9																				
	15																				
	18																				
	40	(a) 金屬光澤ヲ呈シ、亞介殼狀斷口ヲ示シ、質硬キモノ。	2.56	6.42	44.17	46.85	紅褐	堅ク粘結	7600	6.59	45.33	48.08	7799	2.74	47.09	50.17	8121	48.53	51.47	8349	1.061
		(b) 光澤鈍クシテ質極メテ硬ク破片稜角ニ富ミ縞狀構造不明瞭ノモノ。	1.71	21.21	43.52	33.56	褐	同	6550	21.58	44.28	34.14	6664	2.17	55.24	42.59	8314	56.46	43.54	8498	0.771
	1	(イ) (a) 金屬光澤ヲ呈シ構造鱗狀ヲ表ハシ、方解石ノ薄層縱走節理ニ夥多、質稍〻脆弱ナルモノ。	2.96	5.50	40.61	50.93	紅褐	同	7502	5.66	41.85	52.49	7731	3.13	42.97	53.90	7939	44.36	55.64	8195	1.254
	27	(b) 光澤強クシテ質硬ク方解石ノ薄層僅ニ縱走節理ニ介在スルモノ。	2.70	4.95	43.36	48.99	同	同	7707	5.09	44.56	50.34	7921	2.84	45.62	51.54	8108	47.06	52.94	8345	1.130
	5.5																				
	23.5	(a) 鱗狀型、方解石縱走節理ニ沿ヒテ夥多ナルモノ。	2.74	7.93	40.11	49.22	紅紫	同	7253	8.15	41.24	50.61	7458	2.98	43.56	53.46	7878	44.90	55.10	8120	1.227
		(b) 光澤強ク質稍〻硬ク方解石ニ乏シキモノ。	2.26	9.30	42.48	45.96	褐	同	7389	9.52	43.46	47.02	7560	2.49	46.83	50.68	8147	48.03	51.97	8355	1.082
	31.5	(c) 光澤鈍ク質極メテ硬ク亞介殼狀斷口ヲ示スモノ。	1.70	21.15	41.03	36.12	灰	同	6514	21.52	41.74	36.74	6626	2.16	52.04	45.80	8261	53.18	46.82	8442	0.880
	46.5	金屬光澤ヲ呈シ屢〻亞介殼狀ニ割レ方解石ノ薄層僅カニ存在スルモノ。	2.66	5.96	41.97	49.41	褐	同	7582	6.12	43.12	50.76	7789	2.83	44.63	52.54	8062	45.93	54.07	8297	1.177
	約39m																				
高田第二坑第三電捲卸右五片（切土炭層）（地表下一九八米）	33																				
	21																				
	27																				
	9																				
	9																				
	45																				
	6																				
	44	(a) 亞金屬光澤ヲ呈シ、不規則ニ割レ縞狀構造不明瞭ノモノ。	2.59	8.02	40.89	48.50	紅褐	同	7361	8.23	41.98	49.79	7557	2.82	44.46	52.72	8003	45.74	54.26	8235	1.186
		(b) 微細ナル縞狀構造僅カニ認メラレ屢〻亞介殼狀ニ割レ質極メテ硬キモノ。	2.82	17.04	37.87	42.27	淡黃	凝結	6504	17.53	38.97	56.50	6693	3.40	45.65	50.95	7840	47.24	52.76	8116	1.116
	14																				
	15	縞狀構造顯著ニシテ光澤鈍ク、質堅緻ニシテ方解石等ノ不純鑛物認メラレザルモノ。	2.64	24.97	36.34	36.05	淡灰	同	5884	25.65	37.32	35.38	6044	3.52	48.43	48.05	7843	50.20	49.80	8129	0.992
	2.5																				
	28.5	亞金屬光澤ヲ呈シ、不規則ニ割レ方解石ノ薄層僅カニ縱走節理ニ介在スルモノ。	2.44	7.75	43.00	46.81	褐	堅ク粘結	7382	7.94	44.08	47.98	7567	2.65	46.60	50.75	8002	47.88	52.12	8220	1.089
	約180m																				
久原第三坑第一電捲卸右七片（本組炭層）（地下表二二九米）	6																				
	6																				
	10	塊炭ハ斜走節理ノタメ斜方六面體ニ割ルル傾アリ、此ノ中																			
	6	(a) 金屬光澤ヲ呈シ、斷面平坦ナラズ屢〻同心圓的木理模樣ヲ表ハスモノ。	3.51	5.23	35.52	55.74	紅褐	僅ニ粘結	7438	5.42	36.81	57.77	7709	3.70	37.48	58.81	7849	38.92	61.08	8150	1.569
	15																				
	6	(b) 光澤鈍ニシテ質硬ク微細ナル縞狀ヲ示スモノ。	2.47	18.76	37.57	41.20	淡黃	堅ク粘結	6449	19.23	38.61	42.15	6612	3.04	46.25	50.71	7938	47.70	52.30	8187	1.097
	16.5	縱走節理稍〻發達シ板狀ニ割レ易シ、コノ中 (a) 光澤強ク僅カニ縞狀ヲ呈シ少量ノ方解石ヲ認ムルモノ。	2.60	7.95	39.46	49.99	紅褐	同	7374	8.16	40.61	51.23	7570	2.82	42.87	54.31	8011	43.90	56.10	8243	1.267
	23	(b) 光澤鈍ク質頗ル硬クシテ屢〻亞介殼狀ニワレ微細ナル縞狀顯著ニ認メラルルモノ。	2.43	18.49	37.37	41.71	淡灰	同	6506	18.95	38.30	42.75	6668	2.98	45.85	51.17	7981	47.26	52.74	8227	1.116
	6	光澤鈍ク微細ナル縞狀ノ構造ヲ呈シ、厚サ 2—4 m.m. ノ輝炭ノ帶ヲ介有スルモノ。	2.42	22.67	33.61	41.30	同	僅ニ粘結	6086	23.23	34.44	42.33	6237	3.13	43.46	53.41	7871	44.87	55.13	8125	1.229
	3.6																				
	7	縱走節理稍〻發達シ柱狀ニ割レ易ク縞狀稍〻顯著ナルモノ。	2.49	8.98	39.29	49.24	淡褐	堅ク粘結	7274	9.21	40.29	50.50	7460	2.74	43.17	54.09	7992	44.38	55.62	8217	1.253
	16.5																				
	60	(a) 金屬光澤ヲ呈シ質脆弱ニシテ斷面粗糙ナルモノ。	3.00	6.52	38.02	52.46	褐	同	7457	6.72	39.20	54.08	7687	3.21	40.67	56.12	7977	42.02	57.98	8241	1.380
		(b) 光澤鈍ク硬質ニシテ微細ナル縞狀構造ヲ呈スルモノ。	1.99	29.57	34.44	34.00	灰	僅ニ粘結	5583	30.17	35.14	34.69	5696	2.83	48.90	48.27	7927	50.32	49.68	8158	0.987
		(c) (a) 及ビ (b) ノ混合。	2.65	16.59	36.45	44.31	同	堅ク粘結	6656	17.04	37.44	45.52	6837	3.18	43.70	53.12	7979	45.13	54.87	8241	1.216

（イ）……砂質頁岩

i. 三郡山塊の隆起並に斷層に依る地塊の分裂

E. 第三紀層堆積時代

j. 海水の浸陸 Transgression 及び第三紀層の堆積
k. 陸地の上昇
} 第三紀

F. 第三次地質小變動時代

l. 斷層による地體の分裂

m. 第三紀層の傾斜及び削磨

G. 第四紀層の堆積

n. 河成段階の成生
o. 陸面の侵蝕
p. 冲積層の形成
} 第四紀

以　上